

平成 30 年 7 月豪雨時の一庫ダムの状況

● 流入河川（一庫大路次川）

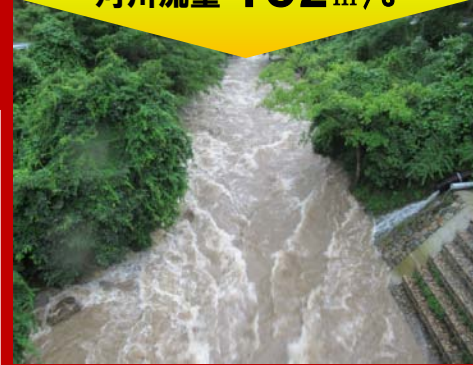
河川流量 **310** m³/s



(H 30.7.5 14:21 撮影)

● 流入河川（田尻川）

河川流量 **132** m³/s



(H 30.7.5 15:03 撮影)

● ダム直下地点



(H 30.7.5 14:20 撮影)

ダム放流量 **150** m³/s



● ダム貯水池



貯水位 EL.148.27m (H 30.7.7 撮影)



現在の一庫ダムの状況

● 流入河川（一庫大路次川）

河川流量 $0.98 \text{ m}^3/\text{s}$



(H 30.8.8 14:57 撮影)

● ダム直下地点



(H 30.8.8 14:30 撮影)

ダム放流量 $2.89 \text{ m}^3/\text{s}$

● 流入河川（田尻川）

河川流量 $0.45 \text{ m}^3/\text{s}$



(H 30.8.8 14:43 撮影)

一庫ダムの目的

● 水道用水を供給します

一庫ダムから水を補給することで、およそ60万人の水道用水を下流で取水できるようにします。兵庫県(川西市、宝塚市、伊丹市、尼崎市、西宮市、猪名川町の5市1町)および川西市へは「多田浄水場」より、池田市および豊能町へは「古江浄水場」より取水された水が供給されます。

● 既得取水の確保・河川環境の保全
ダムができる以前から川の水を利用して人が継続して使えるように、また、河川環境(魚類の生息環境等)を保全するために、常に川に水が流れる状態にします。

● ダム貯水池

貯水位
EL.133.82m
(約110万 m^3 補給)



(H 30.8.8 15:11 撮影)



参考：平成30年7月豪雨時の一庫ダム防災操作の状況

